

# 7月～9月期の景況調査結果

## “全業種”はマイナス41.6で前期比1.8ポイントの悪化

舞鶴商工会議所が実施した令和6年度第2四半期（7月～9月）の景況調査の結果は、「全業種」でマイナス41.6となり、前期のマイナス39.8に比べて1.8ポイント悪化しました（別表）。

業種別DIで見ると、「機械金属業」、「サービス業」、「小売業」は改善。その一方で、「建設業」、「繊維工業」、「水産加工業」、「卸売業」は悪化しました。特に「繊維工業」は、前期の0.0からマイナス100と全て事業所が悪いと回答され、大幅に悪化しました。「木材業」は、

横ばいで厳しい業況が続いています。

来期（10月～12月）は、「全業種」で今期比マイナス26.2を示し、改善の見通しです。

他に、経営上の問題点としては、多くの事業所が「需要の停滞」と回答されました。

なお、今回の調査事業所は123事業所、有効回答数は92事業所で、回収率は74.8%でした。

（調査結果の詳細は舞鶴商工会議所のホームページに掲載しています）

### 【別表】 中小企業景況調査結果 業況DI

業種	令和5年度			令和6年度		前期比較 (ポイント)	令和6年度	
	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期		第3四半期	
	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月		前年同期比	今期比
全業種	-36.0	-37.9	-29.5	-39.8	-41.6	-1.8	-32.2	-26.2
機械金属業	0.0	-20.0	-50.0	-46.2	-18.2	28.0	-54.5	-27.3
建設業	-26.7	-17.6	5.6	-17.6	-28.6	-11.0	-14.3	-35.7
繊維工業	-33.3	-100.0	-33.3	0.0	-100.0	-100.0	0.0	-33.3
木材業	-50.0	-50.0	-50.0	-50.0	-50.0	0.0	-25.0	0.0
水産加工業	-33.3	-33.3	-66.7	-50.0	-66.7	-16.7	-50.0	-16.7
サービス業	-38.1	-45.0	-33.3	-30.0	-28.6	1.4	-19.0	-15.0
小売業	-33.3	-60.0	-33.3	-60.0	-43.8	16.2	-33.3	-28.6
卸売業	-69.2	-35.7	-21.4	-53.3	-64.3	-11.0	-53.8	-41.7

※ DIは景気が「良い」と回答した企業から「悪い」と回答した企業を引いた指数



OSAKA, KANSAI, JAPAN  
**EXPO 2025**  
©Expo 2025  
大阪・関西万博  
公式キャラクター  
ミャクミャク

## 想像以上!が万博だ。

— 大阪・関西万博 2025年4月開幕 —

**海外パビリオン**

アイルランドなど

詳しくはこちら



**国内パビリオン**

日本館、ウーマンズパビリオン、民間パビリオンなど

詳しくはこちら



**チケットインフォメーション**

入場チケットのご購入から  
当日ご入場までのステップ

詳しくはこちら





屋外イベント会場イメージ  
(提供: 2025年日本国際博覧会協会 / 無断転載複製禁止)

※ご案内のサイトは、すべて(公社)2025年日本国際博覧会協会ホームページです。